

令和7年度津和野町水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度津和野町水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度津和野町水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
			入
第1款 水道事業収益	322,143 千円	8,961 千円	331,104 千円
第2項 営業外収益	149,260 千円	8,961 千円	158,221 千円
支	出		
第1款 水道事業費用	284,500 千円	11,604 千円	296,104 千円
第1項 営業費用	262,414 千円	11,444 千円	273,858 千円
第3項 特別損失	1 千円	160 千円	161 千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文かつこ書中「不足する額66,006千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,162千円、減価償却費等の現年度分損益勘定留保資金27,774千円、減債積立金20,070千円で補填するものとする。」を「不足する額66,118千円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,675千円、減価償却費等の現年度分損益勘定留保資金30,487千円、減債積立金31,956千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
			入
第1款 資本的収入	254,870 千円	△ 11,496 千円	243,374 千円
第1項 企業債	126,800 千円	△ 6,100 千円	120,700 千円
第3項 国庫補助金	40,225 千円	△ 5,396 千円	34,829 千円
支	出		
第1款 資本的支出	320,876 千円	△ 11,384 千円	309,492 千円
第1項 建設改良費	174,604 千円	△ 11,384 千円	163,220 千円

(企業債)

第4条 予算第5条に定めた企業債を次のとおり補正し、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のように改める。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
上水道事業債	千円 126,800	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り 入れる場合 について、利 率の見直 しを行つた 後において は、当該見 直し後の利 率)	政府資金 について は、その 融資条件 により、 銀行その 他の場合 にはその 債権者と 協定する ものによ る。ただし、 財政の都合 により据置 期間を短 縮し、又は 繰上償 還もしくは 低利に 借換する ことがで きる。	千円 120,700	証書借 入 又は 証券發 行	5.0%以内 (た だ し、利 率 見 直 し 方 式 で 借 り 入 れ る 場 合 に つ い て、利 率 の 見 直 し を 行 つ た 後 に お い て は、当 該 見 直 し 後 の 利 率)	政府資金 について は、その 融資条件 により、 銀行その 他の場合 にはその 債権者と 協定する ものによ る。ただし、 財政の都合 により据置 期間を短 縮し、又は 繰上償 還もしくは 低利に 借換する ことがで きる。

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第5条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1)職員給与費	54,511 千円	2,596 千円	57,107 千円

(他会計からの補助金)

第6条 予算第9条中一般会計からこの会計へ補助を受ける金額、「112,013千円」を  
「120,974千円」に改める。

令和7年6月13日提出

津和野町長 下森博之

令和 7 年度  
津和野町水道事業会計補正予算  
(第 1 号)  
説明書



## 令和7年度津和野町水道事業会計補正予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			322,143	8,961	331,104
	2 営業外収益		149,260	8,961	158,221
		2 他会計補助金	31,670	8,961	40,631

支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用			284,500	11,604	296,104
	1 営業費用		262,414	11,444	273,858
		1 原水及び浄水費	49,814	5,559	55,373
		2 配水及び給水費	30,289	113	30,402
		3 総係費	37,050	3,059	40,109
		4 減価償却費	145,261	2,713	147,974
	3 特別損失		1	160	161
		1 過年度損益損	1	160	161

## 資 本 的 収 入 及 び 支 出

## 収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			254,870	△ 11,496	243,374
	1 企 業 債		126,800	△ 6,100	120,700
		1 企 業 債	126,800	△ 6,100	120,700
	3 国庫補助金		40,225	△ 5,396	34,829
		1 国庫補助金	40,225	△ 5,396	34,829

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			320,876	△ 11,384	309,492
	1 建設改良費		174,604	△ 11,384	163,220
		1 水道施設整備費	174,604	△ 11,384	163,220

令和7年度津和野町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	26,608,000
減価償却費	147,974,000
賞与等引当金の増減額(△は減少)	725,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	100,000
長期前受金戻入額	△ 117,487,000
受取利息及び受取配当金	△ 93,000
支払利息	20,985,000
小計	78,812,000
利息及び配当金の受取額	93,000
利息の支払額	△ 20,985,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	57,920,000

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

貸付金による支出	
貸付金の回収による収入	
有形固定資産の取得による支出	△ 148,394,000
基金への繰入	△ 192,000
国庫補助金による収入	38,482,000
一般会計からの繰入金による収入	73,039,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 37,065,000

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	120,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 146,080,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 25,380,000
資金減少額	△ 4,525,000
資金期首残高	225,351,954
資金期末残高	220,826,954

## 給 与 費 明 細 書

### 1. 総括

(単位: 千円)

区分		職員数		給与費			法定福利費	合計
		特別職 (人)	一般職 (人)	報酬	給料	手当		
補正後	損益勘定 支弁職員	10	8	73	28,268	15,678	44,019	13,088 57,107
	資本勘定 支弁職員							
	合 計	10	8	73	28,268	15,678	44,019	13,088 57,107
補正前	損益勘定 支弁職員	10	7	73	26,252	15,181	41,506	13,005 54,511
	資本勘定 支弁職員							
	合 計	10	7	73	26,252	15,181	41,506	13,005 54,511
補正額	損益勘定 支弁職員	0	1	0	2,016	497	2,513	83 2,596
	資本勘定 支弁職員							
	合 計	0	1	0	2,016	497	2,513	83 2,596

区分		管理職 手当	扶養 手当	通勤 手当	住居 手当	特殊勤務 手当	時間外 手当	期末手当 勤勉手当
		補正後	500	924	962	714	10	934 11,634
手当の内訳		補正前	500	924	962	714	10	934 11,137
手当の内訳		補正額	0	0	0	0	0	0 497

区分		管理職員 特別勤務手当
		補正後
手当の内訳		0
手当の内訳		0
手当の内訳		0

### ア. 会計年度任用職員以外の職員

(単位: 千円)

区分		職員数		給与費			法定福利費	合計
		特別職 (人)	一般職 (人)	報酬	給料	手当		
補正後	損益勘定 支弁職員	10	5	73	22,021	13,002	35,096	12,237 47,333
	資本勘定 支弁職員							
	合 計	10	5	73	22,021	13,002	35,096	12,237 47,333
補正前	損益勘定 支弁職員	10	5	73	22,021	13,002	35,096	12,072 47,168
	資本勘定 支弁職員							
	合 計	10	5	73	22,021	13,002	35,096	12,072 47,168
補正額	損益勘定 支弁職員	0	0	0	0	0	0	165 165
	資本勘定 支弁職員							
	合 計	0	0	0	0	0	0	165 165

手当の内訳	区分	管理職手当	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務手当	時間外手当	期末手当勤勉手当
	補正後	500	924	483	714	10	855	9,516
	補正前	500	924	483	714	10	855	9,516
	補正額	0	0	0	0	0	0	0

手当の内訳	区分	管理職員特別勤務手当
	補正後	0
	補正前	0
	補正額	0

イ. 会計年度任用職員

(単位 : 千円)

区分	職員数		給与費			法定福利費	合計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬	給料	手当		
補正後	損益勘定支弁職員		3	6,247	2,676	8,923	851 9,774
	資本勘定支弁職員						
	合 計		3	6,247	2,676	8,923	851 9,774
補正前	損益勘定支弁職員		2	4,231	2,179	6,410	933 7,343
	資本勘定支弁職員						
	合 計		2	4,231	2,179	6,410	933 7,343
補正額	損益勘定支弁職員		1	2,016	497	2,513	△ 82 2,431
	資本勘定支弁職員						
	合 計		1	2,016	497	2,513	△ 82 2,431

手当の内訳	区分	管理職手当	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務手当	時間外手当	期末手当勤勉手当
	補正後			479			79	2,118
	補正前			479			79	1,621
	補正額			0			0	497

手当の内訳	区分	管理職員特別勤務手当
	補正後	
	補正前	
	補正額	

2. 給料及び手当の増減額の明細 (1. 7. 会計年度任用職員以外の職員)

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給 料	0	給与改定に伴う増減分	0		
		昇給に伴う増加分	0		
		その他の増減分	0	配置換に伴う増減	
手 当	0	制度改革に伴う増減分	0		
		その他の増減分	0	手当の増減	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

区分	事務・技術職
補 正 後	平均給料月額 (円) 366,360
	平均給与月額 (円) 408,120
	平均年齢 (歳) 48.4
補 正 前	平均給料月額 (円) 366,360
	平均給与月額 (円) 408,120
	平均年齢 (歳) 48.4

(2) 初任給

区分	事務・技術職 (円)	一般会計の制度
		一般行政職 (円)
高校卒	188,000	188,000
大学卒	220,000	220,000

(3) 級別職員数

区分	事務・技術職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
補 正 後	1級		
	2級		
	3級	1	20.0
	4級	1	20.0
	5級	2	40.0
	6級	1	20.0
	7級		
	計	5	100.0
補 正 前	1級		0.0
	2級		
	3級	1	20.0
	4級	1	20.0
	5級	2	40.0
	6級	1	20.0
	7級		
	計	5	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
事務・技術職	主事 技師	副主任主事 副主任技師	主任主事 主任技師	係長 主幹	課長補佐 企画員	課長

## (4)昇給

区分		事務・技術職
補正後	職員数 (A) (人)	5
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5
	2号級 (人)	1
	号級数別内訳	
	3号級 (人)	
	4号級 (人)	2
	6号級 (人)	2
比率 (B) / (A) (%)		100
補正前	職員数 (A) (人)	5
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5
	2号級 (人)	1
	号級数別内訳	
	3号級 (人)	
	4号級 (人)	2
	6号級 (人)	2
比率 (B) / (A) (%)		100

## (5)特殊勤務手当

区分		事務・技術職
給料総額に対する比率 (%)		0.04
支給対象職員の比率(令和6年4月1日現在) (%)		50.0
代表的な特殊勤務手当の名称		徴収外勤務手当

## (6)期末手当、勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計(月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置
	6月 (月分)	12月 (月分)		
補正後	2.30	2.30	4.60	有
補正前	2.30	2.30	4.60	有
一般会計の制度	2.30	2.30	4.60	有

## (7)定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者(月分)	25年勤続の者(月分)	30年勤続の者(月分)	最高限度(月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	40.80375	47.709	定年前早期退職特例措置 1~21%加算	
一般会計の制度(支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上	

## (8)その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	—
管理職手当	同じ	—
住居手当	同じ	—
通勤手当	同じ	—

令和6年度津和野町水道事業予定貸借対照表  
(令和7年3月31日)

(単位:円)

資の部			
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地	34,620,380		
ロ 建物	294,086,967		
△ 減価償却累計額	120,709,808		
ハ 構築物	4,852,784,539		
△ 減価償却累計額	2,435,850,405		
ニ 機械及び装置	2,048,541,527		
△ 減価償却累計額	680,335,352		
ホ 工具・器具及び備品	667,356		
△ 減価償却累計額	630,882		
ヘ 建設仮勘定	7,631,835		
有形固定資産合計	3,279,778,662		
(2) 投資その他の資産			
イ 基金	86,948,714		
投資その他の資産合計	86,948,714		
固定資産合計	3,366,727,376		
2 流動資産			
(1) 現金預金	66,906,926		
(2) 未収金	13,236,631		
△ 貸倒引当金	862,452	12,374,179	
(3) 仮払金	1,420		
△ 流動資産合計	79,282,525		
資産合計	3,446,009,901		
負の部			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,764,006,184		
固定負債合計	1,764,006,184		
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	146,079,481		
(2) 未払金	26,822,223		
(3) 引当金			
イ 賞与等引当金	4,045,000		
引当金合計	4,045,000		
(4) 預り金	100,000		
△ 流動負債合計	177,046,704		
5 繰延収益			
(1) 長期前受金	2,650,132,107		
△ 収益化累計額	1,610,641,585		
繰延収益合計	1,039,490,522		
負債合計	2,980,543,410		
6 資本金			
(1) 資本金	402,462,250		
資本金合計	402,462,250		
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 減債積立金	44,758,909		
ロ 当年度未処分利益剰余金	18,245,332		
△ 利益剰余金合計	63,004,241		
剰余金合計	63,004,241		
資本金合計	465,466,491		
負債資本合計	3,446,009,901		

令和6年度津和野町水道事業予定損益計算書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

1	営業収益			
(1)	給水収益	141,085,420		
(2)	その他営業収益	1,261,000	142,346,420	
2	営業費用			
(1)	原水及び浄水費	41,863,127		
(2)	配水及び給水費	52,733,875		
(3)	総係費	56,680,747		
(4)	減価償却費	146,683,199	297,960,948	
	営業損失			△ 155,614,528
3	営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	95,705		
(2)	他会計補助金	80,680,000		
(3)	長期前受金戻入	108,440,687		
(4)	雑収益	1,311,163	190,527,555	
4	営業外費用			
支払利息及び				
(1)	企業債取扱諸費	21,795,769		
(2)	雑支経常利益	207,116	22,002,885	168,524,670
				12,910,142
5	特別利益			
(1)	その他特別利益	0		
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	126,920		
(2)	その他特別損失	0	126,920	△ 126,920
	当年度純利益			12,783,222
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			5,462,110
	当年度未処分利益剰余金			18,245,332

令和7年度津和野町水道事業予定貸借対照表  
(令和8年3月31日)

(単位:円)

資産の部			
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地	34,720,380		
ロ 建物	294,086,967		
減価償却累計額	△ 183,001,655	111,085,312	
ハ 構築物	5,000,548,630		
減価償却累計額	△ 2,512,877,678	2,487,670,952	
ニ 機械及び装置	2,048,541,527		
減価償却累計額	△ 1,413,485,410	635,056,117	
ヘ 工具・器具及び備品	667,356		
減価償却累計額	△ 73,000	594,356	
ト 建設仮勘定		8,715,000	
有形固定資産合計		3,277,842,117	
(2) 投資その他の資産			
イ 基金	87,171,384		
投資その他の資産合計		87,171,384	
固定資産合計			3,365,013,501
2 流動資産			
(1) 現金預金		220,826,954	
(2) 未収金			
貸倒引当金	8,944,760		
△	1,195,229	7,749,531	
流动資産合計		228,576,485	
資産合計		3,593,589,986	
負債の部			
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,737,986,695	
固定負債合計			1,737,986,695
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		147,319,000	
(2) 未払金			
(3) 引当金		176,246,454	
イ 賞与等引当金			
引当金合計		4,509,000	
(4) 預り金			
流動負債合計		4,509,000	100,000
			328,174,454
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,756,965,466	
△	1,728,125,898		
繰延収益合計		1,028,839,568	
負債合計		3,095,000,717	
資本の部			
6 資本金			
(1) 資本金		369,353,637	
資本金合計			369,353,637
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 減債積立て金	16,303,836		
ロ 当年度未処分利益剰余金	112,931,796		
△		129,235,632	
利益剰余金合計			129,235,632
剰余金合計			498,589,269
資本合計			3,593,589,986
負債資本合計			

## 注記事項

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 固定資産（償却資産）の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

- ・主な耐用年数

建物	10年～50年
構築物	40年～60年
機械及び装置	10年～20年
車両運搬具	4年～5年
工具・器具及び備品	4年～15年

##### (2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法

定額法による。

- ・主な耐用年数

施設利用権	50年
ソフトウェア	5年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当及び法定福利費等の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上する。

##### (2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上する。

##### (3) 退職給付引当金

職員の退職手当は、水道事業が毎期支出する退職手当組合に対する一般負担金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### II 予定貸借対照表等に関する注記

#### 1 後年度において一般会計が負担する企業債の償還に関する事項

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計が負担すると見込まれる額は533,674,313円である。

#### 2 引当金取崩額

##### (1) 賞与等引当金の取崩し

当年度において期末手当及び勤勉手当の支給並びに手当の支給に伴い発生する法定福利費を支給するため、賞与引当金4,045,000円を取り崩している。

### III リース契約に関する注記

#### 1 リース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法にかかる方法に準じた会計処理を行っている。

令和7年度 津和野町水道事業会計補正予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1. 水道事業収益			322,143	8,961	331,104
	2. 営業外収益		149,260	8,961	158,221
		2. 他会計補助金	31,670	8,961	40,631

(単位:千円)

節	金額	説明
1. 一般会計補助金	8,961	他会計補助金
		8,961

支 出

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1. 水道事業費用			284,500	11,604	296,104
	1. 営業費用		262,414	11,444	273,858
		1. 原水及び浄水費	49,814	5,559	55,373
		2. 配水及び給水費	30,289	113	30,402
		3. 総係費	37,050	3,059	40,109
		4. 減価償却費	145,261	2,713	147,974
	3. 特別損失		1	160	161
		4. 過年度損益修正損	1	160	161

(単位:千円)

節	金額	説明
6. 法定福利費	51	共済組合負担金
13. 備消品費	75	備消品
14. 燃料費	35	公用車燃料費
17. 通信運搬費	8	携帯電話使用料
20. 手数料	1,100	水質検査手数料
22. 修繕費	4,290	施設修繕料
6. 法定福利費	63	共済組合負担金
14. 燃料費	43	公用車燃料費
17. 通信運搬費	7	携帯電話使用料
1. 給料	2,016	一般職給料
2. 手当	497	期末勤勉手当
3. 賞与引当金繰入額	△ 21	賞与等引当金繰入額
6. 法定福利費	△ 10	共済組合負担金
13. 備消品費	495	備蓄品水袋
17. 通信運搬費	6	FAX回線使用料
32. 使用料	76	コピー使用料
1. 有形固定資産減価償却費	2,713	減価償却 構築物
1. 過年度損益修正損	160	過年度損益修正損
		160

資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1. 資本的収入			254,870	△ 11,496	243,374
	1. 企業債		126,800	△ 6,100	120,700
		1. 企業債	126,800	△ 6,100	120,700
	3. 国庫補助金		40,225	△ 5,396	34,829
		1. 国庫補助金	40,225	△ 5,396	34,829

(単位:千円)

節	金額	説明
1. 企業債	△ 6,100	企業債 △ 6,100
1. 国庫補助金	△ 5,396	国庫補助金 △ 5,396

支 出

(単位:千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1. 資本的支出			320,876	△ 11,384	309,492
	1. 建設改良費		174,604	△ 11,384	163,220
		1. 水道施設整備費	174,604	△ 11,384	163,220

(単位:千円)

節	金額	説明
7. 備消品費	△ 426	事務消耗品費 △ 426
8. 燃料費	△ 78	公用車燃料費 △ 78
11. 通信運搬費	△ 20	通信料 △ 20
25. 工事請負費	△ 10,784	工事請負費
32. 使用料	△ 76	コピー機使用料 △ 76